

わくわく!

ふむふむ!

てくてく!

うきうき!

語り継ぎたい杉並

みどり / にぎわい・祭り / 歴史・文学 / 文化・サブカル

大人も子どもも集まる美しいみどりや桜、まちが一体となって盛り上がる熱い祭り、歴史を今に伝えるまちなみ、日本のみならず世界にもファンが多いサブカル文化…。杉並には、子どもへ、孫へ、未来へと語り継いでいきたいことが詰まっています。ここからは、後世へとつないでいくべき区の魅力を4つのテーマから見ていきます。皆さんから募ったお気に入りの場所やイベントも紹介します。

26 | みどり

井草農の風景 / 荻窪の三庭園 / 区民に愛される桜の名所 etc.

28 | にぎわい・祭り

阿佐ヶ谷七夕まつり / 高円寺四大祭り / 音楽を身近に感じるまち etc.

30 | 歴史・文学

阿佐ヶ谷会 / 郷土博物館 / 与謝野晶子が作詞した小学校歌 etc.

32 | 文化・サブカル

座・高円寺 / アニメのまち杉並 / 地域密着のオーケストラ etc.

34 | すぎなみFAVORITE!

皆さんのお気に入りのスポットやおすすめのイベント etc.

すぎなみマップ

どこから巡る?
ゆっくり歩いてみよう!



てくてく!
語り継ぎたい杉並～みどり

井草農の風景

区北端・井草地域は、かつて一帯が広大な農村地帯でした。畑一面に大根・白菜・キャベツなどが作られ、23区の中で上位の生産量を誇っていたのです。

区民と共につくる農園
専門家の指導のもと、区民ボランティアが福祉施設などに提供する農産物を生産しています。



info. 農福連携農園すぎのご農園
所在地/井草3-19-23 (旧井草区民農園)

知っとこ
まめちしき!

収穫体験!
区民が参加できるイベントを実施。農作業を通じた区民の交流を生み出しています。



農の風景を今に
農福連携の農園が
井草に誕生



野菜がコミュニケーションのきっかけに!

農村の面影を今に残す、井草のこの風景を守りたい

私の子ども時代には、まだ鶏舎や牛舎などがあって、かつての農村地帯の雰囲気色が濃く残っていました。時代とともに畑などは減っていますが、それでも井草はまだ緑が多い地域です。ふとした景色に、農村の面影を感じることがあります。対外的にも「みどりあるまち」として再評価されています。私は現在、井草で花を生産しています。畑という場所を可能な限り残し、ここで育てた花たちで、このまちに花とみどりのある風景を提供したいです。

坂井園芸 代表
東京都花卉園芸組合連合会 温室鉢花部会 会長
坂井 清人さん



完成イメージ

(仮称) 荻外荘公園

「荻外荘」は、戦前首相を3度務めた近衛文麿の旧宅で、建築家・伊東忠太設計による現存する数少ない邸宅建築の一つです。組閣や重要な政治会談の舞台となった場所として、平成28年3月に国の史跡に指定されました。豊島区内に移築されていた部分を再移築し、令和6年12月に史跡公園として開園予定です。

info. 所在地/荻窪2-43



荻窪の三庭園

荻窪駅の南側には、政治家や文化人が暮らした建物が残されています。この3つの庭園は、杉並の歴史と文化を今に伝える貴重なもの。これからも地域の皆さんに愛されるよう、次世代に継承します。

巡ってみよう

敷地内には400本の樹木! 四季折々の草花の表情が楽しめます。



11月から12月にかけて行われる紅葉のライトアップは必見!

大田黒公園

50年近くもこの地で音楽活動を続けた大田黒元雄の屋敷跡を日本庭園として整備したものです。樹齢100年を超えるイチヨウ並木などの巨木がうっそうと茂っています。また、数寄屋造りの茶室、民家の土間を思わせる休憩室など、歴史ある建物も見どころです。

info. 所在地/荻窪3-33-12

角川庭園

俳人で角川書店の創設者である角川源義の旧邸宅を改修しました。角川の俳句や写真、所蔵品の展示を見ることができ、俳句・茶会・講座などが催されています。平成21年11月に国の登録有形文化財、平成28年9月に区の景観重要建造物に登録されました。

info. 所在地/荻窪3-14-22



大田黒の仕事場だった記念館には、愛用していたピアノや蓄音機が。

まだまだ! 語り継ぎたいストーリー

PICKUP! 玉川上水と久我山ホテル祭り

玉川上水は、江戸時代に飲料水を供給するために造られた上水路で、現在は一部が暗渠となって区内を通っています。毎年6月に行われている久我山ホテル祭りは、静岡県南伊豆町から譲り受けたホテルを、玉川上水に放したのが始まり。地域の子どもたちでにぎわっています。

久我山ホテル祭り
開催日/毎年6月
開催場所/玉川上水岩崎橋付近、神田川清水橋付近

PICKUP! 区民に愛されるサクラの名所

善福寺川沿いに広がる都立公園の善福寺川緑地と和田堀公園は、区を代表するサクラの名所です。見どころは、川に沿って4.2kmも延びているサクラ並木。川沿いの遊歩道では、多くの人がゆっくり歩きながらサクラを愛でています。駅から離れた場所にあり、落ち着いたサクラを楽しむことができます。



都立善福寺川緑地
善福寺川の中流部の川沿いにあり、400本ものサクラが植えられています。
所在地/成田東2-4、成田西1-3・4、荻窪1

わくわく!

語り継ぎたい杉並～にぎわい・祭り

阿佐谷 七夕まつり

昭和29年に始まった「阿佐谷七夕まつり」。戦後の混乱の中で、まだ冷房機器がない暑い8月に、阿佐谷にお客さまを集めることはできないか…という思いでスタートしました。

時代を映す
はりぼて飾りは必見

区長賞も発表!

各商店が趣向を凝らした
はりぼてが祭りを盛り上げます。
人気投票も行われています。



知っとこ
まめちしき!



夏の風物詩
第1回開催の様子。
長年夏の風物詩として
愛されています。



七夕まつりが
あったからこそ
発展してきた阿佐谷



66年間の祭りの歴史は、阿佐谷の財産です

令和元年に85万人のお客さまをお迎えした「阿佐谷七夕まつり」は、阿佐谷の歴史の一部です。阪神・淡路大震災で被害を受けた神戸の大正筋商店街へは、3年間七夕のはりぼて飾りをお送りし、ノウハウをお伝えしました。東日本大震災の年には、被害に遭われた方の「自粛せず、元気の出るイベントを開催してほしい」というお言葉で開催を決めました。歴史あるはりぼて飾りの伝統を引き継いで、これからもにぎやかな「阿佐谷七夕まつり」を開催し、皆さんにすてきな夏の思い出をつくらせていただきたいと思います。

info. 開催日/毎年8月
開催場所/阿佐谷パールセンター商店街、
南阿佐谷すずらん通り商店街など

阿佐谷商店街振興組合 理事長
河村 正明さん



高円寺演芸まつり
高円寺のあらゆる場所に、
1日限りの寄席が誕生!
まちを巡って、気軽に演芸を
楽しみましょう。

高円寺びっくり大道芸
国内外から
数十組のパフォーマーが集結!
ジャグリング、ダンス、空中ブランコ
など、さまざまな技が
まち角で見られます。



高円寺フェス
まち中のお店が参加する
「秋の大文化祭」。
まち歩きが楽しくなる
2日間です。



話芸に浸り、
嫌なことを笑い飛ばす
笑門来福!

東京高円寺阿波おどり
本場・徳島の指導を受けた
踊りは見ごたえ十分。
前夜祭から、まち中が
熱気に包まれます!



高円寺 四大祭り

春夏秋冬全てを
通して楽しめる

四季それぞれにユニークなお祭りを楽しむことができる高円寺。14ある商店街が一丸となって、訪れる人を楽しませています。地元はもちろん、日本各地、そして世界にも、高円寺のお祭りのファンがたくさんいます。

| | |
|--|---|
| 高円寺演芸まつり 開催日/毎年2月 開催場所/座・高円寺、高円寺エリアにある各店舗など | 東京高円寺阿波おどり 開催日/毎年8月 開催場所/高円寺駅周辺の各演舞場など |
| 高円寺びっくり大道芸 開催日/毎年4月 開催場所/高円寺の各商店街 | 高円寺フェス 開催日/毎年10月 開催場所/南北駅前広場・高円寺一帯 |

まだまだ!語り継ぎたいストーリー

PICKUP! 音楽を身近に感じるまち

「阿佐谷ジャズストリート」「荻窪音楽祭」は、杉並を代表する2つの音楽祭です。平成7年に始まった「阿佐谷ジャズストリート」は、「阿佐谷のまちをジャズで明るく楽しいまちに」が合言葉。「荻窪音楽祭」は、クラシック音楽を通じて荻窪のまちづくりをしようと平成12年から開催されています。どちらも、開催期間中はまちのあらゆる場所に音楽が響きます。



阿佐谷ジャズストリート
ライブハウスだけでなく、ストリート会場、喫茶店、バーなどでも音楽を楽しむことができます。
開催日/毎年10月
開催場所/阿佐谷エリアのライブハウス・飲食店など



荻窪音楽祭
子どもから大人まで、みんながクラシックを気軽に楽しめるようにと工夫を凝らしたイベントです。
開催日/毎年11月
開催場所/杉並公会堂など

ふむふむ!

語り継ぎたい杉並～歴史・文学

阿佐ヶ谷会

関東大震災以降、中央線沿線（高円寺・阿佐ヶ谷・荻窪）には多くの若手文士たちが住むようになり、「阿佐ヶ谷会」という交遊の場を持ちました。青柳瑞穂邸などを会場に、にぎやかに親睦を深めていました。

多くの文士が集った阿佐谷

知っとこまめちしき!

阿佐ヶ谷会の主なメンバー
井伏鱒二、上林暁、木山捷平、青柳瑞穂、
外村繁、小田巖夫、浅見淵、亀井勝一郎、
中村地平、村上菊一郎、
河盛好藏、島村利正、巖谷大四
など

阿佐ヶ谷会会員署名入灰皿
文士の名前に加え、「阿佐ヶ谷会万歳」と書かれています。



郷土博物館蔵



写真提供/文藝春秋

「阿佐ヶ谷会風景」昭和29年5月22日

今でも、かつての文士たちの気配をどこかに感じます

私の父は阿佐ヶ谷駅北口の商店街で眼鏡店を営っていました。近所の中華料理店から、文士たちが将棋や麻雀をする音がよく聞こえてきたといいます。眼鏡店に文士たちが来店して、私とも顔を合わせていたのかもしれませんが。私は、生まれ育った阿佐谷のまちが好きです。強く押し付けるわけではなく、そこはかたなく文化を感じるのが阿佐谷だと思えます。このまちを好きになる人、住んでみたいと思う人を増やすために、まちづくりに貢献していきたいです。

小川 勝久さん



中華料理店「ピノチオ」
戦前、文士たちがこの離れでよく将棋を指していました。



「ピノチオ想定復元図」(昭和16年頃)

長屋門が目印!
1800年代に建築されたといわれる門は、杉並区指定有形文化財(建造物)です。



郷土博物館 本館

常設展示では、原始・古代から現代までの杉並区の歴史を知ることができます。また、歴史・文学から生き物まで、バラエティーに富んだ特別展・企画展も行っています。

杉並区の3万年にわたる歩みを見ることが出来る常設展示室。



郷土博物館

気軽に立ち寄れるまちの博物館

郷土博物館の敷地には、かつて嵯峨公勝侯爵の邸宅がありました。昭和12年に、嵯峨浩が清朝最後の皇帝(ラストエンペラー)として知られる愛新覚羅溥儀の末弟・溥傑に嫁ぐ際には当時この地にあった祖父・公勝の邸宅から出立し、その姿を多くの区民が見送ったといえます。

info. 郷土博物館(本館) 所在地/大宮1-20-8(和田堀公園内) ※中学生以上は観覧料100円
郷土博物館(分館) 所在地/天沼3-23-1(天沼弁天池公園内)



「浩見合い写真」昭和11年頃 郷土博物館蔵

囲炉裏のある古民家

江戸時代に建てられた古民家は、下井草から移築したものです。杉並区指定有形文化財(建造物)です。文化財の活用と維持のため、囲炉裏の火入れや、四季折々の年中行事の体験を行っています。



古民家の囲炉裏では、火吹き体験も。

まだまだ!語り継ぎたいストーリー

PICKUP! 東京のプロ野球の幕開け

かつて上井草にあった上井草球場(東京球場)は、東京で最初に造られたプロ野球専用の球場です。本拠地としていたのは「東京セネターズ」。昭和39年に取り壊された後、現在は上井草スポーツセンターになっています。

上井草球場/東京球場 所在地/上井草3-27(現・上井草スポーツセンター)

PICKUP! 与謝野晶子が作詞した小学校歌

杉並に暮らした歌人の与謝野晶子。荻窪には晶子と夫・鉄幹の終の棲家がありました。夫妻の家にほど近い桃井第二尋常小学校(現・桃井第二小学校)校歌は、与謝野晶子が作詞したものです。昭和11年に制定されて以来、現在まで子どもたちが歌い継いでいます。与謝野晶子自筆の歌詞やスピーチ原稿は、平成25年度に杉並区指定有形文化財(書跡)となっています。



与謝野公園 与謝野夫妻の自宅があった場所は、現在公園になっています。 所在地/南荻窪4-3-22

うきうき!

語り継ぎたい杉並～文化・サブカル

座・高円寺

舞台芸術の創造・発信と区民の文化活動の拠点「座・高円寺」。演劇やダンスの上演、ワークショップなど、地域と舞台芸術をつなぐ多彩なプログラムを展開しています。まちのイベントも積極的に応援し、舞台芸術でまちに活力を与えることを目指しています。

「まちの劇場」へ行ってみよう

劇場の中の不思議なまち

「みんなのリトル高円寺」は、子どもたちがつくる遊び場です。不思議なまち「リトル高円寺」でどんな思い出を残せるかな?



Photo by 梁丞佑

知っとこまめちしき!



月に一度のお楽しみ

劇場入口で毎月第3土曜日に開催されている「座の市」。朝採れの杉並野菜やパンなど、おいしいものがずらりと並びます。

劇場へいこう!
座・高円寺レパトリー
『フランドン農学校の跡
～注文の多いオマケ付き～』
Photo by 梁丞佑



あたらしい世界と
出会う場所

info. 座・高円寺 所在地/高円寺北2-1-2

「座・高円寺」の楽しみ方を教えてください!

子どもたちの目で 子どもたちと一緒に

「絵本の旅」「みんなの作業場」(毎週末)「みんなのリトル高円寺」(5月)「世界をみよう!」(7月)「劇場へいこう!」(9月、10月)ほか、年間を通して子どもたちと一緒にたくさんの活動に取り組んでいます。

敷居はありません まちなかの居場所です

カフェ「アンリ・ファール」(年中無休)「ギャラリー・アソビバ」(月1回展示替え)「阿波おどり光+」(月1回)「座の市」(毎月第3土)「本の楽市」(年2回)など、いつでも気軽にお立ち寄りください。



座・高円寺芸術監督、劇作家、演出家 佐藤 信さん

アニメのまち杉並

多くのアニメ制作会社があり、時にはアニメの舞台ともなっていることから、杉並は「アニメのまち」、「アニメの聖地」などと呼ばれています。

歩いてみよう



アニメ制作体験

自分でアニメを作ってみることで、アニメへの理解が深まります。



© 鈴木伸一

東京工芸大学 杉並アニメーションミュージアム

日本のアニメーションの歴史を学び、体験できる施設です。アニメに声を吹き込んだり、パラパラアニメを作ったり、参加型の展示も多数。さまざまな形でアニメを楽しむことができます。

info. 東京工芸大学 杉並アニメーションミュージアム ※平成30年9月より、ネーミングライツ協定を締結 所在地/上荻3-29-5杉並会館3階 入館料/無料

日本フィルハーモニー交響楽団

コンサートだけでなく、リハーサルの様子を公開したり、学校や施設などへ出張もしています。



杉並公会堂

クラシックコンサートに最適な音響環境を備え、日本フィルハーモニー交響楽団の本拠地としてその存在をアピールしています。

info. 所在地/上荻1-23-15



日本フィルハーモニー交響楽団は、平成6年に区と友好提携を結び、約30年にわたり、地域の皆さんの身近なオーケストラとして活動しています。

聴きに行こう

地域密着のオーケストラ

まだまだ! 語り継ぎたいストーリー

PICKUP!

アンティークのまち西荻窪

西荻窪には古道具やアンティークを扱う店が60以上もあり、最近では「アンティークのまち」と呼ばれています。中心となっているのは、その名も骨董通り。国内・海外の幅広い雑貨に出会うことができます。「西荻骨董好きまつり」は約20年の歴史があり、毎年春と秋に開催されています。



古き良きモノを探しに出掛けてみてください!



西荻骨董好きまつり 築90年ほどの歴史ある建物に、骨董品がずらりと並びます。開催日/毎年春・秋 開催場所/井荻会館



駅でガンダムがお出迎え

『機動戦士ガンダム』で有名なアニメ制作会社「サンライズ」がかつて社屋を構えていたことから、駅前にガンダムのモニュメントが設置されています。

info. 『機動戦士ガンダム』モニュメント 所在地/上井草駅前(上井草3-32-1)

日本のロボットアニメの
金字塔の姿が

© 創通・サンライズ



1 蚕糸の森公園の大滝

大滝のマイナスイオンを浴びて、至高のひとつときを過ごせる、リフレッシュできる場所です。
(植松喜美子さん)



2 杉並公会堂

荻窪はクラシック音楽のまち。私もここで素晴らしい音楽に出会えました。公会堂は杉並区のシンボルです。
(山川ハル子さん)



3 自然豊かな公園 (大田黒公園)

住宅街の中に溶け込む自然豊かな公園。家族とゆっくり過ごすのにちょうど良いです。
(舛田貴司さん)



4 二枚橋から見た済美山

二枚橋から見える済美山がお気に入りです。春になると若葉萌える新緑と空の青さに心を奪われます。
(安住一成さん)



5 井草どんどやき

現在は正月の子ども行事として八成小学校の校庭で行われている伝統行事。将来に引き継いでほしいです。
(井草どんどやき実行委員会)



6 荻窪の地名となった「荻」

荻保存会が杉並区の協力のもと、自生の荻にこだわり、大切に株分けして「荻」を伝えています。
(松葉薫さん)



すぎなみ FAVORITE!

私のおすすめ!

「未来に語り継ぎたい」「皆と分かち合いたい」…
皆さんの気に入りのスポットやおすすめのイベントなどを募集しました。
たくさんのご応募、ありがとうございました!



7 高井戸囃子

杉並区登録無形民俗文化財に登録されている上高井戸の伝統芸能。後世に残せるよう練習にいそんでいます。
(嶋田清孝さん)



8 子どもと安心して暮らせるまち

いつでも出掛けられる児童館や水遊びできる公園。母になって、改めて居心地の良さを感じました。
(なみすけのともだちさん)



9 善福寺川から見た済美公園の黄金色のイチョウ

秋から冬にかけて、街灯に照らされ黄金色に光るイチョウがとてもきれいで思わず立ち止まるほどです。
(テチュさん)



10 都立善福寺公園

数多くの野鳥が生息する心休まる公園です。平成18年にはコハクチョウが来てくれました。
(西村眞一さん)



11 西荻窪の坂の上のけやき公園

仕事でクタクタの時に大きな木の公園に出会い、悠然と立つケヤキの木は、疲れていた私の心に勇気をくれました。
(スラボンパーさん)



12 すぎなみ舞祭

毎年この日のために一生懸命練習を重ねてきた子どもたちの姿に心を奪われます。
(ゆきさん)



13 すぎ丸バス

のんびりとしたローカル路線ですが、安くて便利。その車窓からは四季を感じます。
(杉坊さん)